



スクールライフ

令和5年9月5日
内灘中学校長 小村 隆典
生徒指導部



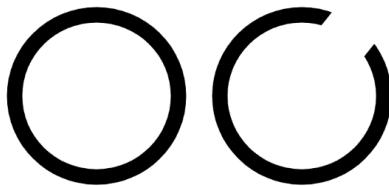
よいところを見て、積極的に言葉にしましょう

校長 小村 隆典

夏休みが終わり、2学期が始まりました。この夏休みに開催された北信越大会や全国中学校体育大会、コンクール等の大会では、陸上部と野球部、柔道部、ソフトテニス部、吹奏楽部など、内灘中生は強豪相手に果敢なプレー、パフォーマンスを見せてくれました。既にほとんどの部活動では、リーダーのバトンは3年生から2年生に引き継がれています。3年生はよく頑張りました。今後、2年生は「学校の顔」に、1年生は2年生を支える「学校の柱」に成長してくれることを期待しています。



「どこを見るか」によって、言葉は変わります

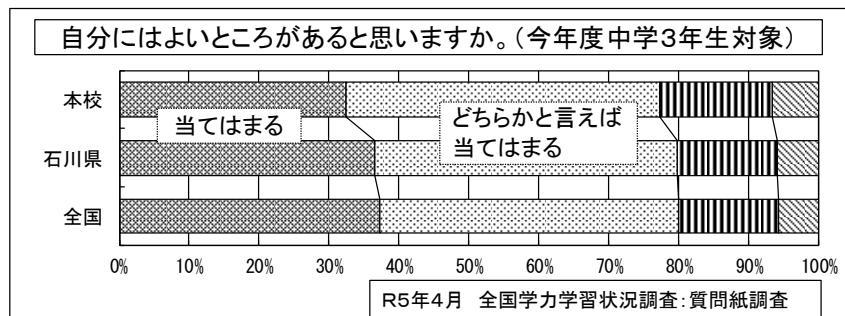


右と左の円のうち「どちらが気になりますか」と聞かれると、多くの人は「右」と答えるのではないかでしょうか。一般に、人は欠けているところや足りないところに目が行きがちです。「他者に対しても、自分に対しても」です。特に思春期には自分に対して、「ここがダメなんじゃないか。人と比べてここが足りないのではないか」などと考えてしまい、自信を失いがちになることがあります。

右は今年度4月に行われた全国学力調査：生徒アンケート（3年生対象）の一部です。

「自分には、よいところがあると思いますか。」の質問に、「当てはまる」と回答した本校生徒の割合は、県・全国平均に比べてやや低いという結果でした。そんなことはありません。

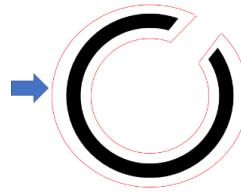
自信をもってください。本校生徒には、よいところがいっぱいあります。挨拶は本当に素晴らしいです。毎朝の玄関、そして日中に廊下を通る度に挨拶をしてくれます。明るく元気に声をかけてくれる生徒、頑張っている生徒がとても多いです。校長として誇りに思っています。



意識してよいところを見ていきましょう



完璧な人はいません。悪いところばかりの人もいません。友だちのよいところを意識して見て、それを積極的に言葉にしましょう。「褒め言葉」と「感謝の言葉」を内灘中の1～3年生が意識して声に出していくと、間違いなく雰囲気は良くなります。「学級も、学年も、部活動も、学校全体も」です。



保護者の皆さんにお願いいたします。ご家庭で、お子様のよいところを認め、努力をしようとする気持ち・姿勢を積極的に褒めていただきたいと思います。学校でも、職員は生徒たちのよいところを認め、やろうとしている姿勢を積極的に褒めていきます。家庭と学校で連携し、子どもたちの「頑張る勇気・行動する勇気」を育て、本当の「自信」につなげていきましょう。

2学期スタートの様子		
		
1年生 すごろくトーク！夏休みver	2年生 すごろくトーク！夏休みver	3年生「道徳」 いじめについて考えました

【9月の生活目標について】

9月の生活目標は、「スタートの時間を意識しよう」「体育祭を成功させよう」です。2学期のスタートは、夏休みのリズムが抜けきらず、時間に遅れがちになります。落ち着いた学校生活を送るために、スタートの時間を意識して過ごしてほしいと思います。

【北信越大会で内灘中学校が健闘！】

8月1日～5日地元石川県で北信越中学校総合競技大会が開催されました。本校から出場した選手は石川県の代表として奮闘しました。柔道部2年伊藤礼咲さん 水泳部2年笠間香羽さんが5位入賞しました。出場した選手は貴重な経験を積むことができたと思います。保護者の皆様の温かい応援に感謝いたします。多くの部活動が夏休みから1・2年生のメンバーで活動してきました。次は、河北郡市新人大会が9月16日（土）・17日（日）・18日（月）に開催されます。猛暑の夏休みの中で鍛えた力を存分に発揮し、優勝を目指して頑張ってくれることを期待しています！

【体育祭について】

今年度は9月28日（木）に本校グラウンドで体育祭を行います。3年生のリーダーを中心に、8月下旬から応援合戦の振付等をはじめ、準備に取りかかっています。また、各専門委員会がそれぞれの競技についての準備を始めています。当日ご来校の際は、熱中症対策を十分に行うようお願いいたします。